

用手換気器具の安全管理を考える

日本赤十字社臨床工学技士会 会員各位

用手換気器具は、医療現場で緊急時に使用される重要な医療器具です。しかし、正しく理解して使用しないと患者に危険を及ぼす可能性もあります。本シンポジウムでは、用手換気器具の特徴や実際のトラブル事例を解説して頂き、安全に使用するための知識を身につけていただきます。

会員限定で参加費は無料となっています。ZOOM入室順で100名限定です。ご都合がつく方は是非、ご参加下さいますようお願い致します。

- ◆日 時：2024年3月19日（火） 18:00～19:00
- ◆参加申し込み：不要（事前に会員メーリングリストで参加入室URLを配信します）
- ◆参加費：無料（日本赤十字社臨床工学技士会 会員限定）
- ◆プログラム（10分前から入室可能）

プログラム

	司会	京都第一赤十字病院	宮下 誠
『 当院におけるジャクソンリリース取り扱いの現状 –医療事故の経験から– 』		高松赤十字病院	井上 一也
『 バックバルブマスクのリスクとディスポ化のススメ 』		釧路赤十字病院	倉重 諭史

参加方法

- 1、事前に使用するデバイスへZOOMアプリをインストールして下さい。時間になったらメーリングリストで事前にお知らせした参加urlをクリックして参加して下さい。使用するPCで1度でもZOOMに参加したことがある場合はブラウザが表示しているダイアログの「Zoom Meetingsを開く」をクリック、ダイアログが表示されない場合は、ページに表示されている「ミーティングを起動」をクリックして下さい。
- 2、参加名は匿名ではなく「みなと皆川」というように病院と姓がわかるように設定して下さい。

自身の音声のON-OFF、ビデオ（自分の映像）のON-OFF、不適切な名前の表記などご注意ください。

▼マイクOFFの状態



▼マイクONの状態



各自確認、途中でも時々確認して下さい

▼ビデオOFFの状態



▼ビデオONの状態



俺たち赤十字DNA

手をつなげば、



きつとうまくいく。